


科目名	在宅ケア概論Ⅱ		
科目番号	A-18	開設大学名	長崎大学
開講場所	長崎大学薬学部	教養・専門の別	教養
		単位数	1単位
開講期間	平成29年11月2日(木)～ ～平成29年12月7日(木)	曜日	木曜日・金曜日
		時限	5時限目
開講時間	16時30分～18時00分(90分)	授業定員	80人(うち単位互換定員 80人)
		履修年次	1年次以上
実習費等	なし	選考方法	書類選考
その他特記事項	「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」のホームページに掲載しているWEB講座を事前に視聴してから授業に臨むこと	試験・評価方法	出席・レポート等により総合評価

開講日	講義名	担当教員
① 11月2日	地域における多職種協働	松坂 誠應 (長崎リハビリテーション病院)
② 11月9日	在宅療養支援における訪問リハビリの役割 ～理学療法士～	本田 憲一 (長崎県理学療法士協会)
③ 11月10日	在宅療養支援における訪問リハビリの役割 ～作業療法士・言語聴覚士～	黒木 一誠 (長崎県作業療法士会) 戸澤 明美 (長崎県言語聴覚士会)
④ 11月16日	在宅療養支援における薬剤師の役割Ⅱ	手嶋 無限 (アイビー薬局)
⑤ 11月24日	在宅療養支援における介護支援専門員の役割Ⅱ	大町 由里 (長崎県介護支援専門員連絡協議会)
⑥ 11月30日	在宅療養支援における管理栄養士の役割	古川 美和 (長崎県栄養士会)
⑦ 12月1日	在宅療養支援における歯科衛生士の役割	猪野 恵美 (長崎県歯科衛生士会)
⑧ 12月7日	在宅療養支援における介護専門職の役割	堀部 和貴 (長崎県介護福祉士会)
連絡先	長崎大学薬学部(在宅医療・福祉コンソーシアム長崎 担当) TEL:095-819-2416	
<p>(科目内容)【在宅ケア概論Ⅱ】は、平成28年度までの文部科学省の補助事業「長崎薬学・看護学連合コンソーシアム」と「在宅医療・福祉コンソーシアム長崎」により、長崎県内の国公私立3大学(長崎大学・長崎県立大学・長崎国際大学)が中心となって大学・地域連携で開発した授業科目である。在宅療養における医療・福祉支援の実際について理解を深められる構成であり、実際に在宅医療・福祉の現場で活躍中の先生方を講師陣として招聘し、臨場感あふれる講義を展開できるよう計画している。</p>		

<p>学生の感想・ 教員のコメント等</p> <p><受講生の感想>(一部抜粋) (※以下、昨年まで開講していた「在宅ケア概論」の受講生の感想です)</p> <p>高齢者になると噛む力、飲み込む力が低下してきますが、食を通してより良い栄養状態やQOLを維持・向上できると思います。また、ユニバーサルデザインフードの開発によって食介護の負担が減ったり、食べることの楽しみを支援しやすくなったと思います。(薬学生)</p> <p>在宅ケアだけでなく、地域の活動の場に参加できるよう、支援することも、より良い生活を送るためには重要なことだと思いました。(薬学生)</p> <p>少ない限られた時間の訪問リハで効果を上げるには関係職種や家族の協力なしには実現できないことを学びました。(聴講生)</p>	
---	--